

商工会運営改善のためのアンケート結果報告（サマリー）

回答件数 45 (113 社対象)

回答数

a) 講演会、交流会で取り上げてほしいトピック（複数回答）

日米関係、経済トピック	37
再エネルギー、脱炭素	30
スキルアップ	13
ジェンダー、人権	4
その他	3 人材、米国カルチャー 趣味、生活など軽めのトピック Houstonやテキサスを取り巻く話題

b) 講演会、交流会に希望するスピーカー（複数回答）

政治家	15
学者	13
経済人	39
ETのStart Up企業	16
その他	2 弁護士による制度解説、事例紹介（企業経営、商取引などの分野） スキルアップを応援して下さる方

c) ゴルフ会の参加費

20ドル程度上がっても参加する	11
20-50ドル程度上がっても参加する	7
参加を見合わせる	24

d) 会費やイベント参加費等につき、希望する支払方法

クレジットカード	22
オンライン（Zelle, Venmo等）	11
ACH、小切手もしくは現金	11

e) Websiteに追加してほしい機能、情報（複数回答）

全般のデザインのアップデート	10
支払機能	10
イベント登録	21
その他	1 お助けマップなどとても有用な情報見つけにくい。

f) 常任委員会の開催頻度

多い	7
少ない	1
ちょうどいい	36

g) その他ご意見（自由回答）

16 次ページ参照

- 1 数か月前に実施していただいた「ヒューストン、テキサス生活を満喫する！」的なイベントは、特に来て間もないメンバーには好評だと思料します。駐在者の日々の楽しみネタを増やすほか、観光都市とは言えないヒューストンに来てくれた家族友人にどこを紹介するといった、などの情報はウケるのではないのでしょうか。
- 2 会員同士がミキサーや軽く交流会が出来る場が増えれば嬉しいです。具体的には地域のレストランなどで飲食しながらの交流会があれば参加したいです。
- 3 ゴルフ以外のイベントを増やして欲しい。
会員数の少ない企業の会費が割高になる点を改善して欲しい。毎回会費請求時に他地域と比べて会費が極端に高い事が問題になっている。
- 4 これまでソフトボール大会・ゴルフコンペ・ピクニック等のイベントが日本商工会の活動のなかで会員企業間の懇親・日本人コミュニティへの貢献等、大きな役割を果たしてきたことは言うまでもありません。一方、現在、米国において最もビジネス面（エネルギー、CN等）で注目を集めているヒューストンにおいて、会員企業にとって、より有意義な意見交換・活動等もできるプラットフォームとして、日本商工会が一層貢献できる機会があるのではないかと感じています（設立目的の1の部分の取り組み強化）。そうした取り組みに少しでもお役に立てればと考えていますので、引き続きよろしくご指導のほど、お願い申し上げます。

会議等の運営面については、従来は出張等で欠席せざるを得ないことが多かったのですが、ハイブリッド開催で理事委員会に参加できるように変更いただき、とても感謝いたしております。また、新たに開始した役員会で事前に理事会のテーマについて議論する取り組みも、忌憚のない実質的な意見交換ができており、極めて有意義だと思います。

- 5 図書館への返却ポストの設置。開館時間が限られており、返却が困難な事がある。
(2度目の回答でありこのみ記入いたしました。)
- 6 経済団体としての活動を増やす。
- 7 より多くの会員や企業にご参加いただけるように、魅力的なイベントなど検討出来たらと思います。会員企業の交流がより活発になるとよいと思います。
- 8 図書館のシステムの入替え。図書館はとても重宝していますが、システムがかなり古そうで、毎回の効率の悪さを感じています。
- 9 事務局の皆様には大変よくマネージ頂いていると感謝します。
今後ともよろしくお願いいたします。
- 10 1)c)のご質問回答の選択肢「参加を見合わせる」は20ドル或いはそれ以上参加費がアップするのであれば、との前提と理解しました。会社の中でゴルフの経験があるメンバーが減り、結局は個人の判断かと思っています。
2)a)のご質問に関しては、会社単位での対応についての前提と理解しました。イベントは個人ベースでの対応となるので、クレジットカードやZelleも可能であれば設定頂きたいと思っています。

- 11 新規会員向けに年2回くらいオリエンテーションをやったらどうでしょうか？もしくは、「新会員様へのご案内」というページをホームページ内につくり、イベント、商工会の役割、委員会の説明など載せたり。
- 12 平素からの商工会運営、地域コミュニティ形成・活性化に係る各種活動、心より御礼申し上げます。
- 13 常任委員会など会社の代表である上層部の方が集まる機会が多いと感じます。もう少し中堅社員（30～40代）で交流出来るイベントを増やして欲しい
- 14 度々予定が合わず委員会に参加できず申し訳ございませんが、コロナ禍でリモートとなった後に赴任された方々は、前任者があまり委員会に参加されず、その後に参加し難いところもあるのかと思います。一度、通常の委員会とは少し違った形での交流会を催しても良いかなと思います。ゴルフの「参加を見合わせる」は値段が高くなる場合、参加を見合わせるの意味です。
- 15 いつもお世話になっています。ガルフストリームの企画やイベントで、個人的に少し気になっていたことがあったので、この機会にお伝えできれば幸いです。
ガルフストリームの企画に「駐妻日記」というのがありますが、逆に奥さんについてきている旦那さんを取り上げる予定はないでしょうか。当方は、夫を連れて当地に駐在している女性です。現在も多くの企業の駐在員は男性が過半数で、自分が圧倒的マイノリティなことは自覚しておりましたが、この「駐妻」というタイトルを見るたびにその事実を痛感させられるような気がして少し寂しく思っていました。もしこれまでも男性を取り上げたことがあれば、バックナンバーまで把握できておらず大変申し訳ありません。
また、「読み聞かせの会」や「あそぼーかい」もいつも「ママ」と書いてあり、「パパはお呼びではないのかな...」と感じていました。（実態として女性の参加が多く、男性は実際参加しづらい空気があるだろうことは理解しております。広げることで会がうまくいなくなってしまうようであれば、それを変えろとまでは考えておりません。実際帯同で来ている家族は圧倒的に女性が多いでしょうから、そういった女性の方々が孤独にならないような企画を作られることは大事だと思います）
普段あまり「女性活躍！」とかは考えておらず、急激な改革を希望しているわけではまったくないのですが、少しずつ変わってきている世の中の状況に合わせていけたらもっとよくなるのではと思っておりました。選ぶ言葉がそれを見る人の意識に与える影響というのも意外と大きいと思います。もし今後の検討に入れていただけたら大変嬉しいです。
- 16 色々工夫して運営いただき、有り難うございます。石川会長が取り組まれているように過去のやり方に囚われず、新しいやり方をどんどん取り入れていただければと思います（うまくいかなかった場合は再修正すればよいだけの話だと思います）。